

令和4年度 運輸安全マネジメント取組

基本理念

南信州広域タクシー有限会社は、「私たちは、お客様の笑顔のために……」
全社員が一丸となって輸送の安全の確保と向上に取り組めます。

1. 輸送の安全に関する方針

1-(1) 基本理念・方針（事故防止のための安全方針）

経営トップから全社員に至るまで、「輸送の安全は我社の根幹」「安全運転はプロドライバーの社会的使命」であることを自覚し、一丸となって輸送の安全の確保と向上に努めます。

1-(2) 安全に関する基本的施策

- ① 輸送の安全に関する方針を全社員に周知徹底します。
- ② 安全管理規定、関係法令を遵守し、輸送の安全を確保します。
- ③ 輸送の安全に関する目標を設定して、全社員で取り組みます。

1-(3) 安全に関する基本的施策の周知

- ① 安全方針は、DPUへ記載し集団点呼にて配布する。
- ② 安全方針は、本社ならびに各営業所に掲示する。
- ③ 年間目標(事故・燃費の数値目標)、安全に関する具体的行動は唱和する。

1-(4) 令和3年度 運輸安全マネジメント年間目標

タクシー部門

- | | | |
|----------------------------|----------|-----------|
| ① 有責人身事故件数 | | 0件の達成 |
| ② 有責物損事故件数 | 前年比10%削減 | 3件の達成 |
| ③ うっかりミス事故件数 | 前年比10%削減 | |
| ・ 後方安全不確認による逆突事故(バック事故) | | 19件の達成 |
| ・ 前方安全不確認による接触事故(だろろ運転) | | 23件の達成 |
| ④ 安全運転につながる【やさしい】エコドライブの推進 | | 燃費1%削減 |
| | 内訳 | |
| | LPG車 | 11.44km/ℓ |
| | プリウス | 14.80km/ℓ |
| | シエンタ | 13.84km/ℓ |
| | 全車両 | 12.24km/ℓ |

貸切バス部門

- | | | |
|-------------------------|----------|-------|
| ① 有責人身事故件数 | | 0件の達成 |
| ② 有責物損事故件数 | 前年比10%削減 | 0件の達成 |
| ③ うっかりミス事故件数 | 前年比10%削減 | |
| ・ 後方安全不確認による逆突事故(バック事故) | | 0件の達成 |

・ 前方安全不確認による接触事故(だろろ運転)			3件の達成
④ 安全運転につながる【やさしい】エコドライブの推進			燃費1%削減
	内訳	95.96.97	5.14km/ℓ
		JA1.2.3.4	5.42km/ℓ
		C2.3.4	5.14km/ℓ
		赤・白サロン	4.24km/ℓ

1-(5)その他安全重点施策

- ① 一般・高速道路義務違反の撲滅
- ② 社員全員が、無事故・無違反によるゴールド免許証所持の達成

2. 安全統括管理者 ・ 安全管理規定

- ① 安全統括管理者 専務取締役 佐藤 敦史
- ② 安全管理規定 本社事務室内掲示

3. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

- ① 安全管理規定 掲載あり

4. 事故災害等に関する報告連絡体制

- ① 安全管理規定 掲載あり

5. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

- ① 令和3年度自動車事故報告規則第2条に規定する事故は発生していない。

6. 令和3年度輸送の安全に関する重点施策

- ① 運輸安全マネジメント(計画・実施・検証・改善)を確実に実施し、輸送の安全性の確保と向上に努める。
- ② 輸送の安全に対する費用支出及び投資を効果的に行う。
- ③ 輸送の安全に関する内部監査を行い、社員の指導を強化し、必要な是正措置並びに予防措置を講じる。
- ④ 「自己管理のできる乗務員」の育成に努める。
- ⑤ 管理職の安全に対する意識レベルの向上を図る。
- ⑥ 全社員が密に関係を取り合い、一丸となって輸送の安全性の向上に努める。

7. 令和3年度輸送の安全に関する教育訓練・研修の実施状況及び計画

7-(1)実施状況

- ① 年間安全運転に対する具体的行動目標
 - ・ 指差し、呼称確認の実行
 見る ・ 指を差す ・ 声を出す 3重の安全確認後の徐行発進。
 - ・ 前方安全確認の実行

一旦停止箇所等本線への進入時は、2段階停止。

追突事故・障害物回避のため、車間時間は4秒以上。

- ・ エコ運転行動を必ず実行する

アイドリングストップの実践 待機・点呼・洗車時はエンジンストップ。

② 年間乗務前点呼時における徹底取組事項

- ・ しっかり止まって はっきり確認 一時停止
- ・ 発進時ふんわりアクセル 5秒間で20km/h程度に加速

③ 自動車事故防止研修を、全乗務員を対象に年間教育計画通りに実施。

④ 新任運転者の特別研修を計画通りに実施。

⑤ 重大事故惹起者に対する特別研修(ヒヤリング)の実施。

⑥ 管理部門・運行管理者・整備管理者に対する目的別研修に参加。

⑦ 夏季と冬季に交通安全月間を開催し、乗務員全員に安全に対する意識の向上に努める。

7-(2)計画

① 自動車事故防止研修の実施

② 乗務員特別研修の実施

③ 経営管理部門、リスク管理委員、運行管理者、整備管理者の目的別研修の実施。

8. 輸送の安全に関する内部監査報告、措置及び指摘事項

8-(1) 令和3年度 中間監査

実施日	令和3年10月1日	13:00より
実施会場	本社会議室	
出席者	推進室長	熊谷 秀男
	推進室長	池田 明弘
	監査室長	佐藤 敦史

① 監査内容

令和3年2月1日 ~ 令和3年8月31日までの取組状況に対する内部監査

- ・ 事故報告書の内容確認、集団点呼時に行なう事故検証の実施状況
- ・ エコドライブの数値確認
- ・ 夏季交通安全月間の結果報告
- ・ 年末交通安全月間の策定

② 中間監査数値結果

事故状況	令和3年度	令和2年度
事故報告書提出件数	35件	32件

タクシー業務	30件	29件
貸切業務	4件	2件
代行業務	1件	1件
搬送業務	0件	0件
グループ内検証結果提出	23件	24件
振返シート終了者	16名	21名
ヒヤリング実施者	5名	5名
運転に対する誓約書提出者	1名	5名

燃費状況	令和3年度	改善率	令和2年度
LPG (JAPAN)	11.52km/ℓ	101.7%	11.33km/ℓ
HV (プリウス)	16.04km/ℓ	109.4%	14.66km/ℓ
HV (シエンタ)	14.50km/ℓ	105.8%	13.70km/ℓ
HV (クラウン)	12.51km/ℓ	112.6%	11.11km/ℓ
シエンタ介護車	7.95km/ℓ	105.7%	7.52km/ℓ
ノア	7.02km/ℓ	98.0%	7.16km/ℓ
コースター95・96・97	4.98km/ℓ	97.8%	5.09km/ℓ
JA ① ② ③ ④	5.09km/ℓ	100.0%	5.09km/ℓ
市民 C2・C3・C4	5.73km/ℓ	106.7%	5.37km/ℓ
メルファ・サロン9	3.31km/ℓ	78.9%	4.20km/ℓ

8-(2) 令和3年度 年度末監査

実施日	令和4年3月20日	13:00より
実施会場	配車室	
出席者	推進室長	熊谷 秀男
	推進室長	池田 明弘
	監査室長	佐藤 敦史

① 監査内容

令和3年2月1日 ～ 令和4年1月31日までの取組状況に対する内部監査

- ・ 今期の安マネ推進状況
- ・ 事故報告書の内容確認、集団点呼時に行なう事故検証の実施状況
- ・ エコドライブの実施状況と進捗状況
- ・ 年末の交通安全月間の結果報告
- ・ 令和4年度安マネ推進室の活動計画と数値目標の決定

② 年度末監査数値結果

事故状況	令和3年度	令和2年度
------	-------	-------

事故報告書提出件数	49件	67件
タクシー業務	41件	48件
貸切業務	6件	4件
代行業務	1件	1件
搬送業務	0件	0件
その他	1件	1件
グループ内検証結果提出	30件	43件
振返シート実施者	19件	43名
ヒヤリング実施者	8件	9名
運転に対する誓約書提出者	5件	6名

燃費状況	令和3年度	改善率	令和2年度
LPG (JAPAN)	11.12km/ℓ	98.1%	11.33km/ℓ
HV (プリウス)	16.19km/ℓ	110.4%	14.66km/ℓ
HV (シエンタ)	14.39km/ℓ	105.0%	13.70km/ℓ
HV (クラウン)	12.57km/ℓ	113.1%	11.11km/ℓ
シエンタ介護車	8.11km/ℓ	107.8%	7.52km/ℓ
ノア	7.01km/ℓ	97.9%	7.16km/ℓ
コースター95・96・97	5.20km/ℓ	102.1%	5.09km/ℓ
JA ① ② ③ ④	5.44km/ℓ	106.9%	5.09km/ℓ
市民 C2・C3・C4	5.12km/ℓ	95.3%	5.37km/ℓ
メルファ・サロン9	4.28km/ℓ	101.9%	4.20km/ℓ
全体	8.94km/ℓ	104.9%	8.52km/ℓ

③ 監査結果のまとめ

中間監査・年度末監査において、重大な是正事項はありません。

④ 令和3年度安マネ推進活動総括

- ・ 昨年度と比較し、事故数の削減が顕著に見られ、目標数値の達成も見られた。
- ・ 事故の検証ならびに対策をグループ内にて取り組んで頂いているが、マンネリ化しており、グループ長の書面で終わっているグループも見受けられる。今期は、池田常務・熊谷部長の案マネ推進室長を中心に、推進室において新たな形式で行い、事故の削減と撲滅を図る様に求める。具体的には、事故惹起者に対するグループ討議に自動運転日報の評価結果を使用し、常日頃の運転の状態はどうかを検証を行う。また、点呼における運転行動目標の実施状況はどうかの確認を行い、運転の特性や目標に対する意識等から未然に対策を投じて

いく。更に、討議から生み出された「一日の運転振り返りシート」記入される実施目標をフィードバックし、G長(点呼実施者)が情報の共有をすることで、点呼等指導時に活用できるようにする。

- 点呼体制の強化。点呼は、運行輸送の生命線であり、点呼時に行われるコミュニケーションが事故の未然防止となる。**乗務前点呼は、その日の安全運転行動とエコ運転行動の目標を、乗務員と点呼実施者が、指を差し、声を出し確認し合うこと。また、乗務後点呼においては、各運転行動目標の達成状況、自動日報の安全評価結果を確認し、次回の運行へ繋がる指導を点呼実施者は行うこと。**令和4年度安全大会において乗務前・乗務後点呼の流れを佐藤統括運行管理者は公表し、池田常務・熊谷部長が中心である案マネ推進室は、点呼体制の強化と適正な実施を行うように要求する。
- 夏季と年末年始に開催される交通安全月間が、大きな成果を上げている。通年の行事として位置づけ、池田常務を中心に活動を進めて行って頂きたい。
- グリーン経営に関し、電気自動車の導入や、HVLP(ジャパントクシー)の導入等ハード面において評価できる形となってきた。今後、更に運転行動において、燃費改善を目指し、運転行動目標の完全なる実施を求める。

★ 教育指導項目 夏季の交通安全月間

実施期間 令和3年7月15日～ 令和2年8月14日 まで

実施目的 昨年度、新たに夏季交通安全運動を実施したところ、一定程度の成果が得られ事故件数が前年対比で約60%減少したことから、今年度も当該運動を実施しさらに事故件数の削減を目的とする。

期間目標 ① 交通事故・交通違反 0件
② 自動日報から出力される「点数・評価」のA判定の達成
③ 交差点・右左折時・バック時は指差し・呼称確認(年間目標)

活動内容 ① 期間中、各営業所のおいてのぼり旗を設置
② 期間中、車両助手席裏広告カバーに「夏季交通安全運動実施中」と運転行動を表記して広告を貼付。

結果報告 2020年度 事故発生件数 5件
2021年度 事故発生件数 4件

★ 教育指導項目 年度末の交通安全月間

実施期間 令和3年12月15日～ 令和4年1月15日 まで

実施目的 全乗務員に交通安全思想の普及と浸透を図ることを目的とし、交通ルールを守り、正しい交通マナーを身に付け実践する。また、繁忙期の中で事故を未然に防ぐことを乗務員自らが確実に実行し、交通事故防止の徹底を図る。

- 活動内容**
- ① 期間中、運動月間と明記されたバッジを全乗務員が身につけ、意識の向上に努める。
 - ② 期間中、車両助手席裏広告カバーに「運転行動目標3項目」を掲示し、対外的にも当社の運動を理解して頂く。
 - ③ 期間中、乗務前点呼において点呼実施者は「指示・指導事項記入欄」に安全月間中専用のゴム印を押し、注意喚起を行う。

結果報告 2020年度 事故発生件数 6件
 2021年度 事故発生件数 0件

★ **教育指導項目** **ドライブレコーダー研修会**

実施機関 令和3年8月22日～ 令和3年9月2日 まで

実施目的 実際におきた事故映像を活用し、乗務員に問題点を明確に理解させ、適切な再発防止対策を講じる等により、乗務員を事故から守る。また、乗務員に問題点から改善策までを1人1人に考えさせることで、多くの情報の共有と、危険回避の行動を推測することができ、今後の運転行動にフィードバックさせる。

内容 令和3年8月18日 育良町西友手前信号に起きた人身事故の映像を使用し、事故状況の把握、原因・問題点を推測し、分析を行う。
参加者全員からの意見等が言える様、参加型研修会とした。

結果 ・様々な意見を多数の方からいただくことができた。
 ・令和3年度の具体的な行動目標である「指差し・呼称確認」「一時停止は2段階停止。車間時間は4秒以上」を実施することが重要であり、あたりまえの事をぼーっとしないでちゃんとやれば、重大事故は発生しないことを理解して頂いた。
 ・事故が起きた現場と同様な場所で、ヒヤリハットの経験を報告して頂いた方もおり、危険場所等の情報の共有ができた。

★ **教育指導項目** **その他**

① **適性診断受講者**

- ・ 一般診断 5名
- ・ 適齢診断 9名

② **ヒヤリング**

- ・ 事故による実施者 7名（8回）

③ **始末書・誓約書 提出**

- ・ 事故 5名
- ・ 苦情 1名
- ・ アルコール違反 3名

- ④ アルコール違反者
3名
- ⑤ 忘れ物件数
31件
- ⑥ 苦情件数
7件